

第3回定例会

一般質問

区政をただす



改革のスピードを緩めるな

自由民主党・民社クラブ 大内 しんじ

今回の衆議院議員選挙では、国民の多くが、改革という目標へ突き進む自由民主党に賛同をした。今必要なことは、現実を直視したスピード感あふれる改革である。区長の行政改革は、理念や理想にとらわれ、改革のスピードが鈍っている。改革に取り組み区長の姿勢を聞きたい。

区長 就任以来、財政建て直しと構造改革に取り組んでおり、確実に成果をあげている。自治体経営の責任者として常に改革の視点を持ち、しっかり取り組んでいく。

水害対策を急げ

今回の水害は、1400件以上の浸水被害が発生し、災害救助法が適用された。河川改修や調節池整備が進んだにもかかわらず、大規模な水害が発生したことは深刻な事態である。①今後の対策をどう考えるか。②初動態勢や職員の動員基準を見直すべきでは。③生活の復旧に目途が立たない区民への支援策は。

区長 ①河川改修計画の



妙正寺川(9月4日)

②区の相談窓口体制を強化し、現在の融資あっせん制度の活用を図るとともに、より低金利であっせんできるよう準備している。③本庁舎など13施設があるが、いずれも飛散しないよう管理している。来年度までに除去などの措置を全施設で終了したいと考えている。



水害対策に早急な取り組みを

日本共産党議員団 昆 まさ子

9月4日に1時間に100ミリを超える集中豪雨があり、1400世帯以上の区民が被災した。①災害対策本部の初動体制に問題があったのではないかと。②粗大ゴミとなった家電製品などを区民負担なしに処分できるように検討すべきではないか。③都に対し、雨水対策のため、和田弥生幹線の早期完成を求めるべきでは。

区長 ①今後は、注意報の段階で態勢をとるよう見直しを行っている。②今後のあり方などについて、総合的支援策の中で、検討していきたい。③平成17年度中の早期完成など、引き続き都に対し働きかけを強めたい。

区長 8月に「中野区の

針」を策定し、全庁をあげて取り組んでいる。①各保健福祉センターと保健所に設けた

憲法9条改憲発言を問う



地域センター窓口

さまざまな提案の中に、米軍の戦闘行為に日本が参加することを意図しているものはない。9条2項についての発言を撤回するつもりはない。

新しい中野をつくる 10か年計画案を問う

①小学校に児童館の遊び場機能と学童クラブを組み込むとした区の考えには、区民から見直しを求める意見が出ていた。にもかかわらず、素案段階でも変更はなく、区民の声に心えていないのでは。②地域センターを5カ所に縮小



雨水貯留施設整備により 水害対策を講ぜよ

公明党議員団 久保 りか



河川監視カメラ

今夏の集中豪雨による水害は区民生活に深刻な打撃を与えた。このような水害の抜本対策は雨水の流出を抑制し、いかにしてゆっくりと川に流すかにある。そのため、雨水が地中にしみ込む土の部分の拡大や、雨を一時的に貯留する施設の整備が必要だ。①都営若宮三丁目アパートの広場の下などへの貯留施設設置を都に働きかけるべきでは。②建替え予定のある都営若宮アパートへの貯留施設設置を都に要望すべきでは。③他の自治体では、国庫補助金などを活用し、校庭を掘り下げ大雨の時には雨水を貯め、少しずつ排水する機能を持たせる対策を講じている。このような整備を検討すべき

区長 ①都営若宮三丁目アパート敷地内の雨水が隣接する住宅地に流れ込んだことは承知しており、都に雨水の流入状況などの調査、改善策の検討を要望する。②妙正寺川沿いの都営住宅の建替えにあたり、貯留施設の設置を都へ要望する。③学校建替えの際に、水害防止の観点から校舎や校庭の設備にどのような対策ができるか研究したい。

水害情報伝達体制を改善せよ

防災無線を通じての情報伝達は聞きとりやすく、不安をおおる結果となった。また、妙正寺川上流には河川監視カメラやサイレンが設置されておらず状況を把握できない区民も多かったようだ。区民にいち早く情報を伝えるために、インターネットなどを活用し、河川監視カメラや災害対策本部の映像を配信してはどうか。

区長 河川情報システムを見直し、警報装置や河川監視カメラの設置などを行っていく。また、ホームページを



野方駅北口早期実現の 決意を問う

民主クラブ 藤本 やすたみ

野方駅北口開設に向け、既に地権者との話し合いを持ったと聞いており、本気で取り組んでいることを高く評価する。新しい中野をつくる10か年計画では、野方駅北口開設着手、野方駅北口整備、野方駅北口開設と3つのステップがあるが、ステップ3の前半までに、バリアフリー化も含めた野方駅北口開設を必ず実現したい。

水害対策の充実を急げ



野方駅

8月15日、9月4日の集中豪雨で、中野区は大きな被害を受けた。妙正寺川から環七地下調節池への取水口が設置されていれば、今回の水害は最小限ですんだのではと残念に思う。東京都は、妙正寺川の取水口設置を決めたが、水害を防ぐためには、

充実するよう工夫し、区民への適時適切な情報提供を行う。障害者福祉事業団の法人化を支援せよ

障害者福祉事業団は、社会福祉法人に移行することにより、事業を運営する上での規制を受けている。区は移行が円滑に進むために必要な支援をこれまでと同様に進めていくべきと思うがどうか。

区長 事業団の法人化は、経営基盤を強化し、障害者福祉を向上することを目的としている。区も重要な課題と認識しており、今後とも必要な支援を行っていく。